

# 社協通信

皆実学区社会福祉協議会



第41号 令和3年3月16日

発行 皆実学区社会福祉協議会

<http://shakyo-hirosima.jp/minami/>

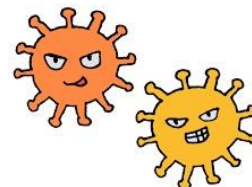
発行責任者 市川 宏

会福祉法人 広島市南区社会福祉協議会

検索か上のQRコード

”勝って兜の緒を締めよ”

コロナ感染対策、あと一息！！ あとは忍耐！！



政府は、1都3県の緊急事態宣言解除を2週間先延ばし3月21日までとし、国民に辛抱をお願いすることを決断しました。飲食業を主体に、ぎりぎりの経済崩壊寸前の中、断腸の思いの決断だったと思われます。他の道府県は、とりあえず緊急事態宣言解除の運びとなりました。

しかし、医療機関の方はまだまだ安定とはいかず、四苦八苦の格闘が続いております。

専門家は、リバウンドの可能性もあり心配しているようです。

広島県や広島市では、第16報を出して感染予防対策の上、正常の状態に戻してもよい事になりました。でも、新型コロナウイルスの感染拡大以前の正常に状態ではないことを肝に銘じ、何をしてもよいと勘違いしないでください。新しい生活様式の上での生活の正常化が大前提です。

## 新しい生活様式体系とは？

三密を避け、飛沫を飛ばさず、吸わないマスクの着用。

通勤や通学など混雑を避ける努力をして、オンライン勤務やテレワーク（在宅勤務）、リモートによる会議、授業など遠隔による非接触コミュニケーション対策で、今からの社会の生活様式の変化である。原則は、人間同士や人と物の非接触が感染予防の基本である。それには、インターネットや端末機などが必要であり、その使用知識と学習が伴います。だから、老人や機械等に弱い人には少々難題です。



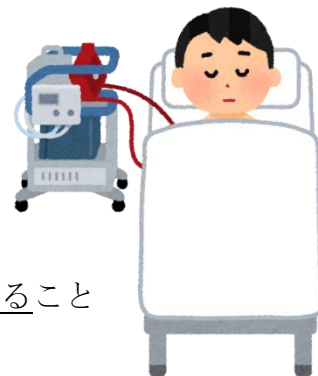
だから、老人や機械等に弱い人には少々難題です。



## 最後の砦、ワクチンの接種！



世界的に現在は、ワクチンの開発に努力し、新型コロナ対策に終息を託しております。日本も3月より医療従事者を対象に接種を始めました。



4月からは、65歳以上から順次始める段取りになっております。

いろいろ未知のこともありますが、少なくとも重症化しない効果があることは、実証されているようです。

強制ではなく、本人の意思で接種するようですが、現在は医者を含め医療従事者は殆んど接種する方向のようです。

皆さんも今から考えておくことをお勧めいたします。

## { お知らせコーナー }

### <募集>

- 皆実学区一般ボランティアバンク「みなみ」登録者募集：学区社会福祉協議会  
各町内会より、回覧にて新年度のボランティアで町内日常生活支援にご協力できる人を募集、登録を毎年お願いしております。回覧が来ましたら、個人でご記入の上回覧してください。



- 皆実学区一般ボランティア「皆実小学校児童見守り隊」登録：隊長牛尾（青少協会長）  
今年度も更新と新規募集をしております。申し込みは、青少協会長牛尾会長様までお願いします。尚、上記二つのボランティアには、学区社協より団体保険を掛けております。



- 消防団員募集：18歳～55歳くらいまで、広島市または勤務の方であれば皆実学区近郊の人が助かります。報酬等詳細は、町内会よりチラシの回覧をご覧ください。



連絡先皆実分団長柴田（090-9505-5483）まで。

### <お知らせ>

- 令和2年度赤い羽根共同募金報告

赤い羽根共同募金、各町内からの寄付ありがとうございました。令和3年1月15日現在の皆実地区の報告を致します。戸別募金（380,100円）法人（15,000円）職域（1,000円）銀行・団体（12,501円）合計408,601円（達成率44,5%）でした。

参考までに、南区全体では目標額11,473,000円に対して、6,945,291

円で、達成率60,5%でした。お陰で、実績割67,010円と一律150,000円の217,010円の助成金を皆実学区社協にいただきました。



- ふれあいいいききサロン支援関係資料

- ・講座案内と講師派遣資料 ・工場見学案内一覧資料 ・貸し出し用レクリエーション活動機材一覧

上記の物は南区社協にあります。貸借についての手続きや書類は、皆実学区社協（市川）にあります。必要な時には、申し出てください。（拠点：婦人会館2階まで）

- その他、学校用や企業用、福祉関係用品など資料および短期貸し出し物品もあります。緊急に必要な時は、南区社協（南区社協：ボランティアセンター）にご相談下さい。
- 個人ボランティアの集い：6月26日より毎週金曜日（10:00～12:00）始まります。場所 南区役所別館4階、無料、ボランティアに関心のある方どなたでも可。